

来年度からの会費削減案について

前回（9月26日）の運営委員会での協議の結果に基づき、来年度からの年会費の削減案を作成した。

1. 前提条件

- 1) じゃおサロンは廃止する。
- 2) 通常総会と懇親会は原則としてオルタ館で実施する。ただし、懇親会の飲食代は全額出席者の自己負担とする。（1人当たり1,000円）
- 3) 総会議案書及び会員名簿の印刷は行わない。（非Eグループ会員に対して各地域じゃおで議案書をコピーし配布する。）
- 4) 非Eグループ会員へのじゃおニュース配布の費用は各地域じゃおの負担とする。
- 5) オルタ館4階事務スペースは来年3月末で返却する。なお、倉庫は従来通り借用する。
- 6) 運営委員会は原則としてZoomによるオンライン開催とする。やむを得ず、オルタ館で開催する場合は施設使用料と委員への交通費は繰越金から支出する。
- 7) ポケットWi-Fiは継続利用するが、通信技術の進展に伴いより安価なものに切り替えることも検討する。
- 8) サーバーは継続して利用する。

2. 年間支出見込額

科目	見込額	備考
事務局費	2,000円	会計監査施設使用料等
通信費	87,000円	(月4,821円)
ポケットWi-Fi利用料	57,852円	
サーバー利用料	5,238円	
ドメイン利用料	1,886円	
Zoom利用料	22,110円	
広報費	13,200円	HP サークル施設使用料 203号室 (月1,100円)
総会費	5,200円	301号室 オルタリアン
総会施設使用料	2,600円	
懇親会施設利用料	2,600円	
賃借料	12,048円	倉庫 (月1,004円)
雑費	5,500円	振込手数料
合計	124,948円	

3. 年会費

上記の年間支出概算額 124,948 円を現在の会員数 128 名で割ると 976 円となる。地域じゃおへの分配金を現状通り 1 人当たり 3,000 円とすれば年会費は 4,000 円に減額することが可能である。

途中入会者については月あたり 300 円とすると 12 ヶ月で 3,600 円となり多少少なくなるが大きな問題にはならないと思われる。中途入会者の会費は次年度に次年度の年会費と合わせて分配しているが、分配率を現状の 1/2 から 3/4 にするのではなく 2/3 とすることで 100 円未満の端数が生じることがなくなる。

4. 繰越金の扱い

今年度末の繰越金見込額は総会議案書の予算案によると 424,779 円となっているが、将来的な物価変動、会員減少、また予期せぬ支出発生などのリスクを考慮し、当面地域じゃおへの分配や会費の一時的な値下げ・無料化は行わない方が良いと考える。

5. 「会計に関する規約」改定案

年会費を変更する場合は「会計に関する規約」を改定する必要がある。

そこで、上記 3 の案に基づく改定案を以下に示す。

現行	改定案
第 1 条「じゃおクラブ」会則 6 条（入会）にもとづき、年会費を以下に定める。 年会費：6000 円（月 500 円） ただし、活動年度途中に入会する場合は、その活動年度の残りの月数に 500 円を乗じた金額を年会費として納めるものとする。（後略） 第 2 条「地域じゃお」への活動費として、地域じゃお会員に年会費の半額相当額を配分する。（中略）なお、7 月以降に入会した会員の会費はその半額相当額を次の期に地域じゃお会員に配分するものとする。	第 1 条「じゃおクラブ」会則 6 条（入会）にもとづき、年会費を以下に定める。 年会費：4000 円 ただし、活動年度途中に入会する場合は、その活動年度の残りの月数に 300 円を乗じた金額を年会費として納めるものとする。（後略） 第 2 条「地域じゃお」へ、活動費として地域じゃお会員 1 人当たり 3000 円を配分する。（中略）なお、7 月以降に入会した会員の会費はその 3分の2 相当額を次の期に「地域じゃお」へ配分するものとする。

（改定部分は赤字表記）